

MA-WPR8
 国 201-135456

MA-WPR8 RC
 国 201-135457

MA-WPR8

最初に
ご確認ください

- セット内容**
- プレゼンテーションマウス本体 … 1台
 - USBレシーバー … 1個
 - 単四乾電池(テスト用) … 2本
 - 取扱説明書 … 1部
 - 保証書(パッケージに貼られています) … 1枚

※万一、足りないものがありましたら、ご購入求めの販売店にご連絡ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
 最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度はプレゼンテーションマウス(MA-WPR8)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用になる前にこの取扱説明書をよく確認いただき、正しくお使いください。また、読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.警告

- テレビ・ラジオの受信障害について
 本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたもので、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
 ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることをご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
 ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせるをお試しください。
 ●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
 ●テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
 ●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
 ●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

3.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

4.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。
- 本製品を使用するときは必ずパソコンメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
 - 本製品が破損した場合は使用を中止してください。けがの原因となります。
 - 分解や改造は絶対にしないでください。分解や改造によるトラブル・火災・感電には一切の責任を負いかねます。
 - 使用中に煙が出たり、異臭がしたら、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると感電や火災の原因となります。
 - 小さなお子様の手が届くところには配置・保管しないでください。
 - 電子レンジや高圧容器に入れないでください。発熱、発煙、発火や回路部分を破壊させる原因となります。
 - 濡れた手で触れるなど、本体を濡らさないでください。感電、発熱、故障の原因となります。
 - 故障や火災の原因となる強い衝撃を与えない。投げつけたりしないでください。
 - 直射日光のあたる場所や炎天下の車内など、高温の場所で使用、放置しないでください。変形・故障の原因となります。
 - 本製品が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
 - 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負い兼ねます。

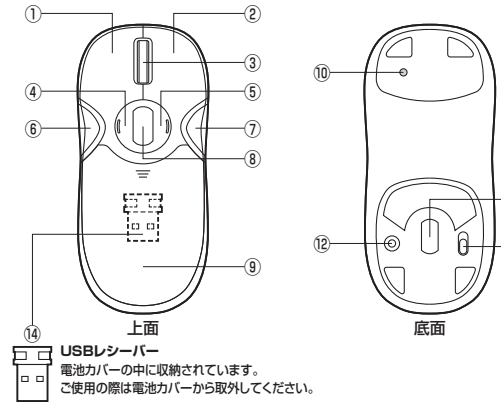
5.取扱い上のご注意

- 本製品は2.4GHzの周波数帯域を用いて無線通信をおこなっております。工事設計認証を取得しておりますが、本製品をご使用の際、周囲に同周波数帯域を用いて無線通信をおこなう製品がある場合、まれに電波干渉を引き起こす可能性があります。その場合は他の製品の電源を切るか、電波障害を生じない場所に移動してください。
- Windows及びご使用のアプリケーションによって動作しない場合や異なる動作をすることがあります。
- 本ソフトウェアで設定されているキー及びショートカット機能が、すでに他のソフトウェアに割り当てられている場合は、それらの機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、他のソフトウェアを終了させてください。

6.特長

- ・プレゼンテーションに最適な機能をひとつに集約!
- ・空中でも机上でも、マウス操作が可能
- ・PowerPointに対応し、ワイヤレスでプレゼンテーション資料を操作可能
- ・動作範囲約10mの2.4GHzワイヤレス

7.各部の名称と機能



《机上モード時》

| | |
|--------------------|--|
| ①左ボタン | 通常クリック、ダブルクリックに使用します。 |
| ②右ボタン | Windowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きを行ったり、ポップアップメニューの表示に使用します。 |
| ③ホイール(スクロール)ボタン ※2 | インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させると上下スクロールができます。 ■スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でこのボタンをクリックし、マウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。ホイールボタンをもう一度クリックすると、スクロールは止まります。 ■ズーム …………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。 ●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。 ●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。 |

《空中モード時》

| | |
|------------------------|--|
| ①左ボタン | 通常クリック、ダブルクリックに使用します。 |
| ②右ボタン | Windowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きを行ったり、ポップアップメニューの表示に使用します。 |
| ③ホイールボタン (スクロールボタン) ※1 | PowerPoint操作時にホイールを前後に回転させると次のページや前のページに移動し、ホイールを押込み込むとスライドショーを開始します。 |
| ④左クリックボタン | 「左クリックボタン」として使用できます。 |
| ⑤ペンボタン※3 | 画面上に任意の線を描くことができます。 このボタンを押した状態で「⑥ボタン」を押すと画面を縮小、「⑦ボタン」を押すと画面を拡大します。 |
| ⑥拡大モードONボタン | このボタンを押すと「ペンボタン」機能で描いた線を削除できます。また、「拡大モードON」から「拡大モードOFF」の状態に切替えます。 |
| ⑦消しゴムボタン (拡大モードOFFボタン) | このボタンを押しながらマウスを上下左右に傾けると手の動きに合わせてマウスカーソルを操作することができます。 |
| ⑧空中カーソル操作ボタン | |

《空中操作・机上操作共通》

| | |
|---------------|--|
| ⑨電池カバー | カバーを外すと電池を交換することができます。 |
| ⑩接地センサー | マウスが接面しているかどうかを感知するセンサーです。空中モードと机上モードを自動的に切替えます。 |
| ⑪Blue LEDセンサー | 机上操作モード時にマウス操作をする際の光学式センサーです。 |
| ⑫IDセットボタン ※4 | ID設定ボタンです。動作が不安定な場合や動作しない場合は、本体をUSBレシーバーに接近させ、IDセットボタンを押してください。それでも動作しない場合は弊社までお問い合わせください。 |
| ⑬電源ON-OFFスイッチ | 電源のON-OFFスイッチです。 |
| ⑭USBレシーバー | パソコンやUSBデバイスに接続するためのレシーバーです。持ち運ぶ際はマウス本体に収納することができます。 |

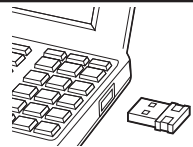
- (※1) 本紙に記載されているMicrosoft PowerPointの遠隔操作等の動作に関する記述は、Microsoft PowerPoint2003～2010の機能に準じて説明しています。Microsoft PowerPoint2003～2010以外のバージョン、及び他のソフトウェアをご使用の場合、もしくはお使いのパソコンの設定を変更している場合には、表記とは異なる動作をすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- (※2) ご利用のプログラムやお使いのパソコンの設定によっては、異なる動作を行う場合があります。
- (※3) PowerPoint以外で使用する場合は異なる動作を行う場合があります。
- (※4) IDセットボタンについて…初期出荷時はIDがセットされた状態になっており基本的に設定は不要です。動作が不安定な場合や動作しない場合は、本体をパソコンに接続したレシーバーへ接近させ、IDセットボタンを押してください。それでも動作しない場合は弊社までお問い合わせください。

8.電池のセット方法/レシーバーの接続方法

●USBレシーバーの接続方法

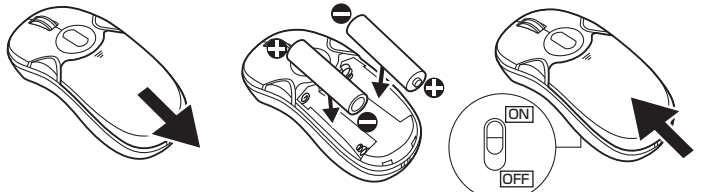
- 1.パソコンの電源を入れ、OSを起動させます。
- 2.現在使用しているマウスをパソコンから取り出します。
- 3.パソコンのUSBポートにUSBレシーバーを接続します。

※USBポートの場所はパソコンによって異なります。



●電池のセット方法

- 1.電源がOFFになっていることを確認し、電池カバーを矢印の方向にスライドさせて取り出します。
- 2.向きに注意して電池をセットします。
※古い電池を2本とも取出してから新しい電池をセットしてください。
- 3.電池カバーをしっかりと閉じ、電源をONにします。
※電池カバーを閉じる前に電源をONにすると誤作動の原因になります。



- ※電池交換は子供のいない場所で行ってください。電池を飲み込むなど思わぬ事故の原因となります。
- ※電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体のルールに従ってください。
- ※長期間使用しない場合は、電池を取出してから保管してください。電池の液漏れが故障の原因となる場合があります。

9.使用方法

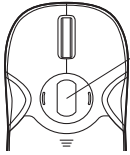
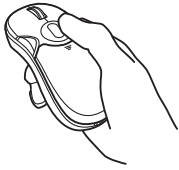
- 1.本紙記載の「USBレシーバーの接続方法」に従い、パソコンの電源を入れ、USBレシーバーを接続します。
- 2.本紙記載の「電池のセット方法」に従い、マウスに電池をセットしてから電源をONにします。

本製品のBlue LEDセンサーは空中操作時に点灯することはありません。
また、目を痛める恐れがありますので、Blue LEDセンサーを覗き込まないでください。

- 3.パソコンのモニター上で、マウスカーソルが動作することを確認してください。

●空中モード時

本製品を持ち上げると、自動的に空中モードに切り替ります。

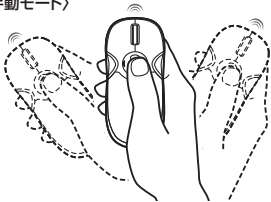


空中カーソル操作ボタン

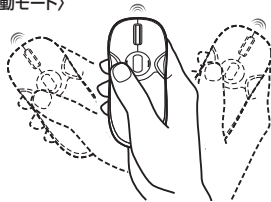
空中モードはボタンを押したままジャイロ操作する「手動モード」と、ボタンを押さなくてもジャイロ操作できる「自動モード」があります。

空中カーソル操作ボタンをダブルクリックすると「自動モード」になり、再度このボタンを押すか、マウスを机上に置いて再度持ち上げるか、電源を切って入れ直すと再度「手動モード」に切り替ります。

〈手動モード〉



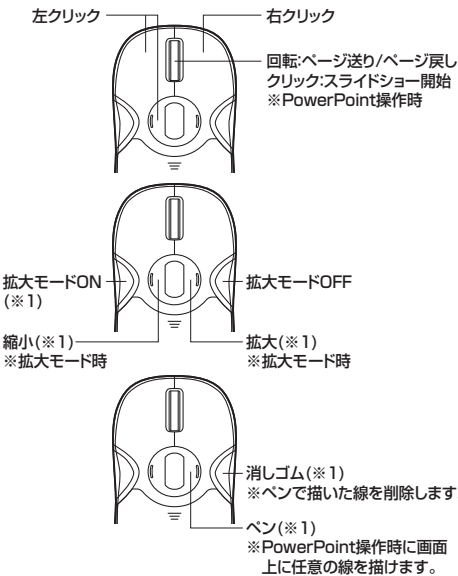
〈自動モード〉



「空中カーソル操作ボタン」を押しながら本製品を保持し、手首を傾げることでマウスカーソルを操作することができます。

「空中カーソル操作ボタン」を押さずに本製品を保持し、手首を傾げることでマウスカーソルを操作することができます。

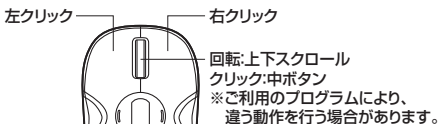
温度差が大きい環境、電池の電圧の急な変化などがあつた場合、空中操作は腕の動きと一致しないことがあります。その際はマウスをテーブルに5秒程度置くと、自動的に補正します。



- ※本製品の光学式センサーは高性能Blue LEDセンサーを使用しています。
- ※空中操作モードに完全に切替るまでには約1秒ほどのタイムラグがあります。マウスを持ち上げってから約1秒後に、ご使用ください。
- ※方向キーボタンは小さくゆっくりと動かした場合、反応しにくい場合があります。
- ※各ボタンを押したままの状態を持ち上げると誤動作を起こす可能性があります。本体を持ち上げる際は、マウスのボタンを押さないようご注意ください。
- ※1:Mac OS Xでは動作しません。

●机上モード時

机上で操作すると自動的に机上モードに切り替ります。



回転:上下スクロール
クリック:中ボタン
※ご利用のプログラムにより、違う動作を行う場合があります。

- ※ガラス表面、鏡面などの反射物の上ではセンサーの特性上、使用できない場合があります。
- ※磁性体(金属製の机など)の上で使用すると、操作性が極端に悪くなる場合があります。
- ※ご利用のWebブラウザやそのバージョンによってはページ切替ボタンの使用を推奨していない場合があります。その場合は机上モードでのページ切替ボタンのご使用はお控えください。

10.仕様

| | |
|------------|--|
| インターフェース | USB HID仕様Ver. 1.1準拠 ※USB3.0/2.0インターフェースでも使用できます。 |
| コネクタ形状 | USB(Aタイプコネクタ) |
| ワイヤレス方式 | 2.4GHz RF電波方式 |
| 通信範囲 | 最大半径約10m(障害物がない見通しの良い場所) ※電波の通信範囲は環境によって異なります。 |
| 分解能 | 1000カウント |
| 読取り方式 | ブルーLEDセンサー方式 |
| ボタン | 8ボタン |
| サイズ/重量 | 本体 : W52×D115×H36mm/約90g レシーバー : W15×D19×H6mm/約8g |
| 電池性能 | 机上での連続使用時間:約135時間 空中での連続使用時間:約60時間 連続待機時間:約7ヶ月間 (アルカリ乾電池使用時) ※弊社内テスト値であり、保証値ではありません。 |
| セット内容 | プレゼンテーションマウス本体、USBレシーバー、単四乾電池×2本 取扱説明書(本書)、保証書(パッケージに付属) |
| 対応機種 | Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ ※但し標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を装備し、1つ以上の空きがあること。 ※機種により対応できないものがあります。 ※この文章中に表記されている製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。 |
| 対応OS | Windows 8・7・Vista・XP、Mac OS X(10.3以降) ※Mac OS X(10.3以降)は標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。 ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。 |
| 対応アプリケーション | Microsoft PowerPoint 2003-2007-2010 |

11.「故障かな・・・」と思ったら

| | |
|------------------------------|--|
| 電源がつかない | 電源がOFFになっていませんか?電源をONにしてください。 電池が消耗していませんか?新しい電池と交換してください。 電池の＋と－が逆になっていませんか?電池を正しくセットしてください。 |
| マウス操作ができない | 対応するパソコンの機種と必要装備の条件を満たしていますか? 条件を確認してください。 近くに電波に干渉する機器や携帯電話などの信号をささげるものがありますか?電波障害物を移動するか、USBレシーバーとマウス本体の距離を近づけてください。 IDが正しく認識されていない可能性があります。レシーバーにマウス本体を近づけた状態で「IDボタン」を押し、ID設定を行ってください。 |
| マウス操作が安定しない (カーソルが細かく震える) | マウスポインターの速度設定が早すぎる可能性があります。「コントロールパネル」→「マウス」→「ポインターオプション」にてカーソル速度を調整してください。 |
| PowerPointの操作ができない | PowerPointが対応するバージョンですか? ソフトウェアのバージョンを確認してください。 |

12.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があつたと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区橋岡1-6-37 宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒753-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078